

## 専門的な医療を充実

### 障がい児・者の新施設を視察

知 愛 党 議 団

公明党愛知県議団(渡会 克明団長)は先ごろ、心身障がい児・者のための福祉総合センター「県心身障害者コロニー」(春日井市)を訪れ、再編整備計画の第1期工事で今年6月に完成した施設を視察した。

この新施設は、常時、濃厚な医療が必要な重症心身障がい児・者に対応する「こぼと棟」と、発達障がい児に対する感覚統合療法や温水プールでの歩行訓練などを行う「リハビリセンター棟」で、高度で専門的な医療・療育の機能を充実。今後、本館棟の整備を進める(2018年度全面開所予定)。同コロニーでは、こうし



リハビリセンター棟で訓練内容について説明を受ける党愛知県議団(左側5人)

た施設整備によって、入所者の地域における生活の自

立の実現をさらに進めていく。県議団は、整備計画の進捗よく状況について聞いた後、医師などの人材確保や地域の支援拠点との連携強化などの課題について意見交換を行った。

視察後、渡会団長は「障がい者の支援のために取り組んでいく」と語った。